

第 15 回(平成 30 年度)  
日本原子力学会北関東支部 技術功労賞  
選考結果のお知らせ

「第 15 回(平成 30 年度)日本原子力学会北関東支部技術功労賞」の選考において、北関東支部 表彰に関する細則に基づいて審議を行った結果、以下が技術功労賞に該当するとの結論を得ましたので、ご報告致します。

本賞は、北関東支部管内の組織、企業等を対象に、原子力に関する研究開発施設やプラントの運転管理、安全確保等の技術支援分野において優れた貢献をした個人または団体に対して、その功労をたたえるものです。なお、表彰式は平成 31 年 4 月 19 日(金)に行います。

受賞概要

第 32 号

日本原子力研究開発機構 大洗研究所  
高速炉サイクル研究開発センター 高速実験炉部 高速炉技術課  
代表 伊藤 敬輔 様

○受賞案件名 「高速実験炉「常陽」における長年にわたる核燃料物質の管理業務の遂行」

○受賞概要 「常陽」の運転当初から長年にわたり、U/Pu を中心に種々の核燃料物質を取り扱うことから、計量管理の適正や重要度に応じた確実な保障措置対応が必要不可欠であるが、技術開発を含む改善や課題対応を継続かつ着実に実施し、透明性に疑義を生じさせることなく対応していることは高く評価でき、高速炉として統合保障措置の適用に成功した世界的に稀有な存在となったことによる社会への貢献・寄与は顕著である。

○受賞者

日本原子力研究開発機構 大洗研究所  
高速炉サイクル研究開発センター 高速実験炉部 高速炉技術課  
伊藤 敬輔、飯島 稔、山本 崇裕、齋藤 拓人、山本 雅也(日本原子力研究開発機構所属)  
佐藤 睦和(株)NESI 所属)  
原田 研一、飯島 和男(株)アSEND 所属)  
柘井 智彦、有馬 聡宏(検査開発(株)所属)

以上